

事業報告書

平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで

第74期

CONNECTORS

SYSTEM
EQUIPMENT

AEROSPACE AND
RELATED APPLICATIONS

OPTOELECTRONIC
DEVICES

激しく変化する環境とニーズに
フレキシブルに対応し、
グローバルな視野で、
更なる飛躍を目指します。

C O N T E N T S

株主の皆様へ	2
決算ハイライト	3
営業の概況	4
製品別概況(連結)	5
事業トピックス	7
航空電子 期待の製品	8
連結財務諸表	9
単独財務諸表	13
会社概要/株式情報	14



株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は格別のご支援を賜わり厚く御礼申し上げます。
ここに第74期(平成15年4月1日から平成16年3月31日まで)の営業の概況並びに決算の状況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜わりますようお願い申し上げます。

平成16年6月

取締役社長

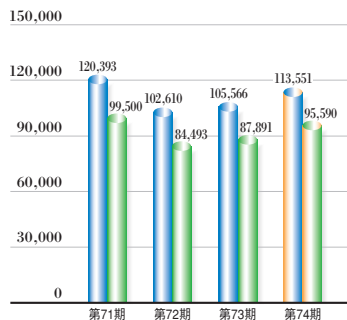
篠崎雅美

Financial Highlights

■ 連結 ■ 単独

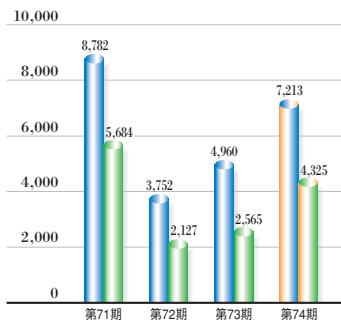
売上高

単位：百万円



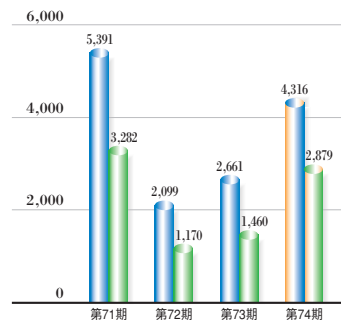
経常利益

単位：百万円



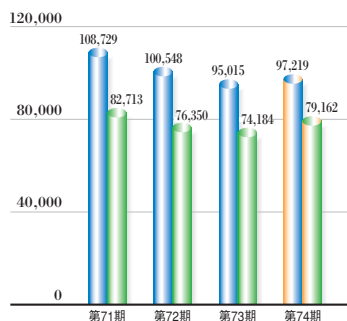
当期純利益

単位：百万円



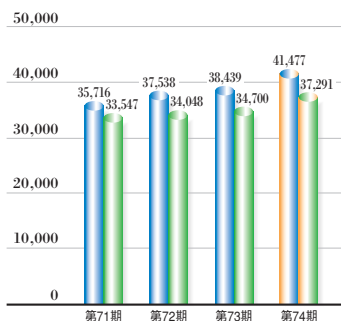
総資産

単位：百万円



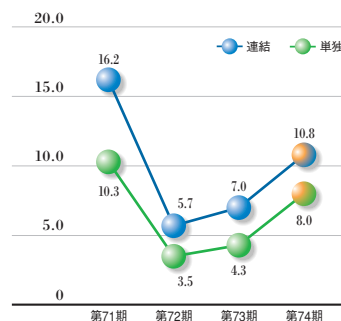
株主資本

単位：百万円



株主資本利益率 (ROE)

単位：%



		第71期	第72期	第73期	第74期
売上高	(百万円)	連結 120,393	102,610	105,566	113,551
		単独 99,500	84,493	87,891	95,590
経常利益	(百万円)	連結 8,782	3,752	4,960	7,213
		単独 5,684	2,127	2,565	4,325
当期純利益	(百万円)	連結 5,391	2,099	2,661	4,316
		単独 3,282	1,170	1,460	2,879
総資産	(百万円)	連結 108,729	100,548	95,015	97,219
		単独 82,713	76,350	74,184	79,162
株主資本	(百万円)	連結 35,716	37,538	38,439	41,477
		単独 33,547	34,048	34,700	37,291
株主資本利益率(ROE)	(%)	連結 16.2	5.7	7.0	10.8
		単独 10.3	3.5	4.3	8.0

Review of Operation

営業全体概況

当営業年度における世界経済は、イラクの戦後復興処理の遅れや米国ドルの為替独歩安の影響等はあったものの、堅調な米国経済並びに高度成長が続く中国経済に牽引されて全般的には景気回復の基調で推移しました。

一方、わが国経済は、政府主導による経済成長が期待できないなか、民間企業の構造改革による固定費の削減に輸出の増加が相俟って、特に製造業における大企業から業績の改善がはじまりました。続いて設備投資が回復してきて、年度末には長く続いたデフレが解消する兆しが出て来ました。

当社の関連するエレクトロニクス業界は、携帯電話、パーソナルコンピュータ、デジタル家電、自動車、産業機械等、何れの市場も順調な成長を遂げましたが、年度後半からの急激な円高の進行や原材料価格の上昇は、今後の業界の景況に不安を残すことになりました。

このような事業環境下で、当社は、新製品開発のスピードアップやグローバルマーケティングの強化による受注・売上の拡大並びに生産革新によるリードタイム短縮及びコストダウン等の経営効率化の推進により、業績の向上を図りました。

その結果、当期の連結業績は、受注高1,121億17百

万円（前期比104%）、売上高1,135億51百万円（前期比108%）、営業利益100億76百万円（前期比153%）、経常利益72億13百万円（前期比145%）、当期純利益43億16百万円（前期比162%）となり、単独業績は、受注高949億79百万円（前期比105%）、売上高955億90百万円（前期比109%）、営業利益55億99百万円（前期比227%）、経常利益43億25百万円（前期比169%）、当期純利益28億79百万円（前期比197%）と連結・単独いずれにおきましても前年を上回ることができました。

また、連結フリー・キャッシュ・フローについても昨年度に引続き売上債権、棚卸資産の圧縮等による営業キャッシュ・フローの創出に努めた結果77億20百万円（前期比82%）のプラス、これにより連結有利子負債は129億32百万円と前年末に比し39億82百万円減少させることができ、財務体質の一層の改善を図ることができました。

以上のような状況を勘案いたしまして、当期の利益配当金は、前期より1.5円増配し、1株につき4円（中間配当金を含めた当期の配当金は6.5円）とさせていただきますことといたしました。

設備投資及び資金調達の状況

当営業年度の設備投資の総額は63億82百万円（連結設備投資総額は91億19百万円）で、生産の自動化、省力化等の合理化設備、各種金型設備がその主体で

あります。これらに要した設備資金は、一部リースによったほか、自己資金をもって充当いたしました。

会社が対処すべき課題

今後の景気見通しといたしましては、年度末に景気回復の兆しが見え始めたものの、中近東における政情不安の増大、中国における生産急拡大や産油国の原油減産政策の影響による原材料の高騰及び急激な円高の進行があり、景気の先行きは、明確に判断できない状況にあります。

このような事業環境にあって当社は、事業経営の原点に立って、グローバルマーケティングと技術開

発力の強化並びに環境・品質対策を徹底して顧客満足の一層の向上を図ります。

これらにより、グローバル事業を拡大し成長軌道にのせるとともに、確実に収益を確保するための生産革新運動によるコストダウン、これを実現するための人材力の強化を図り、利益の創出と資産効率の向上に邁進する所存であります。

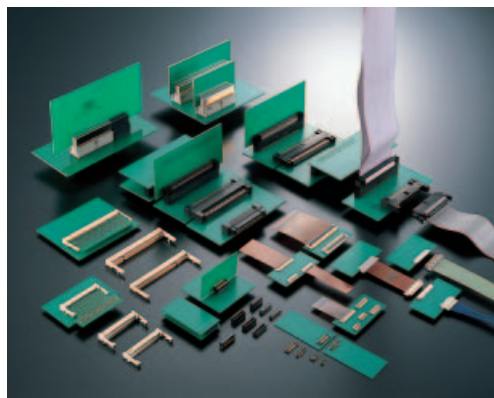
Review by Product Segment (Consolidated)

コネクタ及び同関連製品

売上高 **815億84** 百万円

コネクタ及び同関連製品は、携帯電話・パーソナルコンピュータをはじめとする情報通信機器及びFA・計測機器等の産業用機器、その他民生機器、カーエレクトロニクス等幅広い分野で使用され、今後もこれら機器のデジタル化の一層の伸展にともない市場が拡大されつつあり、当社売上の主力をなす製品であります。

これら製品の当営業年度の受注高は、815億52百万円（前期比113%）、売上高は、815億84百万円（前期比114%）と市場の成長を上回ることができました。



プリント基板用コネクタ

システム機器及び同関連製品

売上高 **152億30** 百万円

車載用パネルユニット

システム機器及び同関連製品は、薄型多機能化した各種スイッチ及びそれらを組合せたスイッチブロック等の入力デバイス、車載用・産業用・医療用の各種ディスプレイ機器及び各種操作パネル等のインターフェース機器、並びに液晶基板等の高密度実装機器であり、高度情報化社会の発展にともない市場が拡大している製品であります。

しかしながら、これら製品の当営業年度の受注高は、151億80百万円（前期比86%）、売上高は、152億30百万円（前期比83%）に止まりました。これは、長年続けてきた液晶モジュール組立て事業を平成15年3月期で終息しましたが、それによる落ち込み分を液晶基板その他の事業で埋められなかった為であります。

航空・宇宙用電子機器及び同応用製品

売上高 150億29百万円

航空・宇宙用電子機器及び同応用製品は、ジャイロ、加速度計及びこれらセンサを活用した、慣性航法並びに誘導装置、自動制御機器のほか、電波高度計等の航空機搭載電子機器を主体とする官需市場向け製品並びに半導体・液晶製造装置向け制振用機器及び海外油田掘削向け加速度計関連機器の民需市場向け製品であります。

これら製品の当営業年度の受注高は、136億78百万円（前期比87%）、売上高は、150億29百万円（前期比107%）であります。



カメラスタビライザ

光デバイス及びその他の製品

売上高 17億8百万円

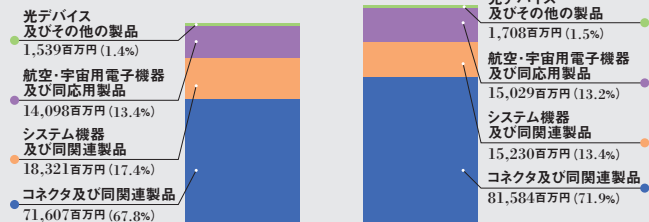
光デバイス製品及びその他の製品は、超精密成膜技術を用いた光フィルタ、ARコート並びに光カプラ、光リンク・モジュール等の光エレクトロニクス関連製品を主体とする製品であります。

これら製品の当営業年度の受注高は、17億6百万円（前期比112%）、売上高は、17億8百万円（前期比111%）であります。



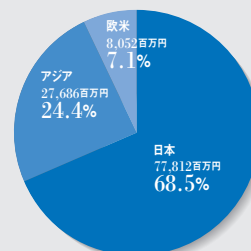
光フィルタ

■製品別売上高



前期/105,566百万円 当期/113,551百万円

■地域別売上高



当期

B U S I N E S S T O P I C S

創立50周年を迎える

当社は港区のNEC様敷地内に本店を置いて操業を開始して、2003年8月20日に創立50周年を迎えました。

この機会に、1961年に昭島事業所を開設以来、長年お世話になっている昭島市の福祉・防災関係事業に寄付を行い、消防広報指揮車、身体障害者移送サービス車の購入に役立てて頂きました。

また、当社昭島事業所内に記念植樹を行いました。



消防広報指揮車(左)、
身体障害者移送サービス車(右)



記念植樹

中国ビジネス体制を強化

中国での携帯電話、PC関連等のビジネス拡大に伴い、生産子会社 JAE Wuxi、JAE Wujiangに続き、中国国内のお客様窓口の一本化を図るため、販売子会社として JAE Shanghai を設立し、製販一体となっております。お客様の満足度 (CS) 向上に努めています。

また、JAE Wujiangにおいては、韓国メーカー向け液晶駆動用基板ビジネスの拡大に合わせて3月に工場を拡張し、年間生産能力を今までの3倍相当に上げました。



JAE Shanghaiが入居している
上海世貿商城

最近の主なCS活動の取組み

●クリーン環境での生産拡大

製品の極小化に伴い、航空電子グループでは高品質を確保するため、塵や埃のないクリーンな環境での生産を行っています。



クリーンルームでの生産

●グリーン調達への推進

当社ではグリーン調達（環境負荷の小さい材料・部品の調達等）については、早くから国内外グループ会社・協力会社で積極的に取り組んでいます。

昨年は、ソニー様、NEC様よりグリーンパートナーとしての認証を頂いています。

また、グリーン調達調査員「環境アドバイザー」が協力会社の指導強化に当たっています。

●国内工場/7days24時間生産体制でCS対応

デジタル機器の急激な需要変動の中でも、常にCSに応える生産体制を整備しています。

J A E C O R E P R O D U C T S

・イラストは、当社製品が使われている用途の一例です。

モニタ



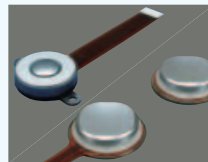
●次世代デジタルインターフェイス用コネクタ DC1シリーズ

用途／液晶TV、PDPTV、DVDプレーヤー等



●LCDインターフェイス用コネクタ FI-Xシリーズ

用途／LCDインターフェイス、PC、PDA等



●2段プッシュスイッチ (上)

用途／DSC、DVC

●ロータリー・4方向センタープッシュスイッチ (下)

用途／携帯電話、PDA、DSC、DVC



●操作スイッチアセンブリ

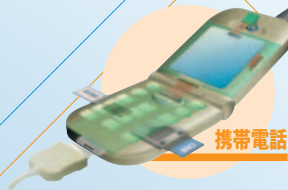
用途／DSC

デジタル・スチール・カメラ



●多接点メタルドームスイッチ

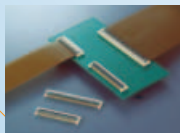
用途／携帯電話、PDA、他小型情報端末機器



携帯電話

●耐落下衝撃振動コネクタ FF02/02Bシリーズ

用途／携帯電話、PDA等



自動車



●デジタル映像伝送対応／EMI対策型コネクタ MX35シリーズ

用途／自動車情報通信系用



●スマートカード用コネクタ SF6シリーズ

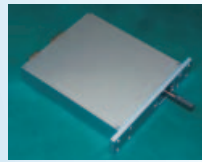
用途／ETC車載器



●センサパッケージ

用途／油田掘削ツール

産業機器



●制振対応アクチュエータ

用途／半導体・液晶製造装置

PDP：プラズマ・ディスプレイ・パネル、LCD：液晶表示装置、PC：パーソナル・コンピュータ、PDA：個人用携帯情報端末
DSC：デジタル・スチール・カメラ、DVC：デジタル・ビデオ・カメラ、ETC：自動料金収受システム

Consolidated Financial Statements

連結貸借対照表

当期 前期
平成16年3月31日現在 平成15年3月31日現在

資産の部		
流動資産	60,091	57,492
現金及び預金	20,260	16,908
受取手形及び売掛金	21,053	21,722
有価証券	—	174
棚卸資産	12,528	13,763
繰延税金資産	1,668	1,377
その他流動資産	4,635	3,597
貸倒引当金	△ 53	△ 50
固定資産	37,127	37,523
有形固定資産	29,510	30,528
無形固定資産	1,283	1,247
繰延税金資産	3,160	2,677
その他固定資産	3,172	3,070
資産合計	97,219	95,015

棚卸資産

生産革新運動を強力に推進しました結果、前年に引き続き棚卸資産の効率化を図ることが出来ました。

(単位：百万円)

 当 期 前 期
 平成16年3月31日現在 平成15年3月31日現在

負債の部		
流動負債	35,949	41,297
支払手形及び買掛金	23,145	20,539
短期借入金	4,141	12,763
未払法人税等	2,316	1,791
その他流動負債	6,344	6,203
固定負債	19,792	14,684
長期借入金	8,790	4,151
繰延税金負債	185	139
退職給付引当金	10,230	10,099
その他固定負債	585	295
負債合計	55,741	55,982
少数株主持分	—	594
資本の部		
資本金	10,690	10,690
資本剰余金	14,431	14,431
利益剰余金	18,575	14,669
その他有価証券評価差額金	234	△ 52
為替換算調整勘定	△ 2,153	△ 1,048
小計	41,778	38,690
自己株式	△ 300	△ 251
資本合計	41,477	38,439
負債、少数株主持分及び資本合計	97,219	95,015

短期借入金、長期借入金

フリー・キャッシュ・フロー77億円を創出し、更なる削減を図りました。また、昨年9月に新たな財務戦略としてコミット型タームローンを導入し、資金調達リスクの回避と連結ベースでの資金の効率化を図っております。

少数株主持分

連結経営をより効率的に推進するため、販売会社であるJAE八紘(株)と物流会社であるニッコー・ロジスティクス(株)を完全子会社化しました。

資本

着実な株主資本の増強が図られたことにより、株主資本比率は42.7%まで上昇いたしました。また、総資産についても売上が拡大する中で資産の効率化を推進し、増加を抑制したことにより総資本回転率は、1.18回転と更なる改善を図ることができました。

Consolidated Financial Statements

連結損益計算書

(単位：百万円)

当期	前期
平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで	平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで

経常損益の部

営業損益の部

営業収益	113,551	105,566
売上高	113,551	105,566
営業費用	103,475	98,974
売上原価	83,663	79,805
販売費及び一般管理費	19,812	19,168
営業利益	10,076	6,592

営業利益

売上の増加と生産革新の推進によるコストダウン及び諸経費の削減努力により営業利益は、100億円を上回り、営業利益率も前年比2.7%増の8.9%と改善いたしました。

営業外損益の部

営業外収益	263	579
受取利息及び配当金	74	311
その他営業外収益	188	267
営業外費用	3,126	2,210
支払利息	260	379
その他営業外費用	2,865	1,830
経常利益	7,213	4,960
税金等調整前当期純利益	7,213	4,960
法人税、住民税及び事業税	3,722	2,793
法人税等調整額	△ 907	△ 574
少数株主利益	81	80
当期純利益	4,316	2,661

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当 期	前 期
	平成15年4月 1日から 平成16年3月31日まで	平成14年4月 1日から 平成15年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,157	16,679
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,437	△ 7,256
フリー・キャッシュ・フロー	7,720	9,422
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,445	△10,357
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 287	△ 158
現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)	2,987	△ 1,093
現金及び現金同等物の期首残高	17,068	17,956
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	204	205
現金及び現金同等物の期末残高	20,260	17,068

営業活動によるキャッシュ・フロー

利益の創出と資産面の効率化により142億円のキャッシュ・フローを生み出しました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

成長と競争力の強化に向けて、コネクタ製品用設備を中心に内部留保の範囲内で91億円の設備投資を行いました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

主として借入金の返済を進めました。

Non-Consolidated Financial Statements

貸借対照表

(単位：百万円)

	当期 平成16年3月31日現在	前期 平成15年3月31日現在		当期 平成16年3月31日現在	前期 平成15年3月31日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	48,360	46,638	流動負債	25,213	27,909
現金及び預金	16,503	13,633	固定負債	16,658	11,574
受取手形及び売掛金	18,808	18,525	負債合計	41,871	39,483
棚卸資産	8,337	9,733	資本の部		
繰延税金資産	1,132	826	資本金	10,690	10,690
その他	3,577	3,919	資本剰余金	14,431	14,431
固定資産	30,802	27,546	利益剰余金	12,259	9,884
有形固定資産	14,229	15,042	その他有価証券評価差額金	210	△ 53
無形固定資産	1,004	922	自己株式	△ 300	△ 251
投資その他の資産	15,568	11,581	資本合計	37,291	34,700
資産合計	79,162	74,184	負債・資本合計	79,162	74,184

損益計算書

(単位：百万円)

	当期 平成15年4月1日から 平成16年3月31日まで	前期 平成14年4月1日から 平成15年3月31日まで
経常損益の部		
営業損益の部		
営業収益	95,590	87,891
営業費用	89,991	85,421
営業利益	5,599	2,469
営業外損益の部		
営業外収益	1,109	1,526
営業外費用	2,383	1,430
経常利益	4,325	2,565
税引前当期純利益	4,325	2,565
当期純利益	2,879	1,460
当期末処分利益	4,603	2,228

利益処分

(単位：百万円)

	当期 株主総会決議 平成16年6月25日	前期 株主総会決議 平成15年6月26日
当期末処分利益	4,603	2,228
これを次の通り処分します。		
配当金	367	229
(1株につき)	(4.0円)	(2.5円)
取締役賞与金	65	45
次期繰越利益	4,171	1,953

(注) 平成15年12月3日に229百万円(1株につき2.5円)の中間配当を実施しました。

Corporate Data

●会社概要

商号 日本航空電子工業株式会社
Japan Aviation Electronics Industry, Limited

創業 昭和28年8月20日

従業員数 連結4,282名／単独1,744名

本社 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1丁目21番2号
電話：03-3780-2711

営業部門 〒153-8539 東京都目黒区青葉台3丁目1番19号

昭島事業所 〒196-8555 東京都昭島市武蔵野3丁目1番1号

支店・営業所 大阪支店／中部支店／仙台営業所／静岡営業所／福岡営業所

●航空電子グループ（※印は連結子会社）

国内グループ会社

弘前航空電子株式会社*／山形航空電子株式会社*／富士航空電子株式会社*／信州航空電子株式会社*／ニッコー・ロジスティクス株式会社*／航空電子エンジニアリング株式会社／ニッコー産業株式会社／ニッコーフーズ株式会社／JAE八紘株式会社*／弘前八紘株式会社

●役員（平成16年6月25日現在）

取締役社長（代表取締役） 取締役 …………… 金山 洋光

…………… 篠崎 雅美 取締役 …………… 島村 正人

専務取締役 …… 稲積 紀樹 取締役 …………… 瀧岡 泉

常務取締役 …… 増成 肇 取締役 …………… 玉置 隆志

常務取締役 …… 秋山 保孝 取締役 …………… 星 勝敏

常務取締役 …… 市村 義昭 監査役（常勤）… 高橋 明

常務取締役 …… 小川 幹雄 監査役（常勤）… 兼八 健二

取締役 …………… 小林 恵之 監査役 …………… 臼井 建治

取締役 …………… 長谷川 清 監査役 …………… 小村 正幸

取締役 …………… 堀江 和民

海外グループ会社

JAE Electronics, Inc.*／JAE Oregon, Inc.*／JAE Taiwan, Ltd.*／JAE Philippines, Inc.*／JAE Wuxi Co., Ltd.*／JAE Wujiang Co., Ltd.*／JAE Shanghai Co., Ltd.／JAE Hong Kong, Ltd.*／JAE Singapore Pte Ltd.／JAE Korea, Inc.*／JAE Europe, Ltd.

Stock Information

（平成16年3月31日現在）

●発行済株式の総数 **92,302,608株**

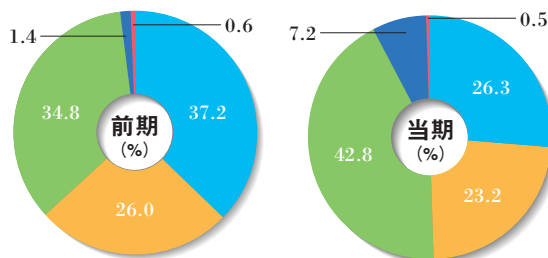
●株主数 **11,393名**

●大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	議決権比率(%)
日本電気株式会社	22,491,671	39.92
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (住友信託銀行再信託分・日本電気株式会社退職給付信託口)	13,800,000	—
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	8,465,000	9.31
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,489,000	8.23
バンク オブ ニューヨーク・ロイヤル・バンク・リミテッド・ルクセンブルク 131800	1,918,000	2.10
野村信託銀行株式会社(投信口)	1,350,000	1.48
イフエビシー・バンク・ピエール・クラフツ・ユーカー・タックス・ド・リテー	803,000	0.88
日本航空電子工業従業員持株会	687,070	0.75
第一生命保険相互会社 特別口	624,000	0.68
資産管理サービス信託銀行株式会社(年金特金口)	573,000	0.63

●所有者別株式分布の状況

	株主数(名)	持株数(株)
その他の法人	188	24,236,679
個人その他	11,052	21,409,393
金融機関	55	39,514,034
外国法人等	70	6,692,225
証券会社	28	450,277
合計	11,393	92,302,608



夢と未来を技術でひらく

航空電子

 日本航空電子工業株式会社

単元未満株式を保有されている皆様へ

当社では、単元未満株式の買増制度を導入しておりますので、ご所有の単元未満株式を1単元(1,000株)とするため、必要な数の株式の買増しを当社に請求することができます。

また、単元未満株式の買取り制度を利用することもできます。

詳細は、名義書換代理人（☎0120-176-417）にて照会下さい。

ホームページもご覧下さい。

株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報をはじめとして、積極的な情報開示を行っています。製品情報に加えて最新のトピックスを随時更新しております。



<http://www.jae.co.jp>

Stockholders Memo

株主メモ

■決算期日

3月31日

■定時株主総会

6月

■基準日

3月31日（中間配当基準日 9月30日）

■株式事務取扱場所

名義書換代理人

大阪市中央区北浜四丁目5番33号

住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所

東京都千代田区丸の内一丁目4番4号

住友信託銀行株式会社 証券代行部

(各種照会先)

住所変更等用紙のご請求 ☎0120-175-417

その他のご照会 ☎0120-176-417

<http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

同取次所

住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店

■公告掲載新聞

日本経済新聞に掲載します。但し、貸借対照表及び損益計算書に係る情報は、決算公告に代えて当社ホームページ（左記ご参照）において掲示しております。

■上場証券取引所

東京証券取引所


古紙配合率100%再生紙


環境に配慮した「大豆油インキ」
を使用しています。